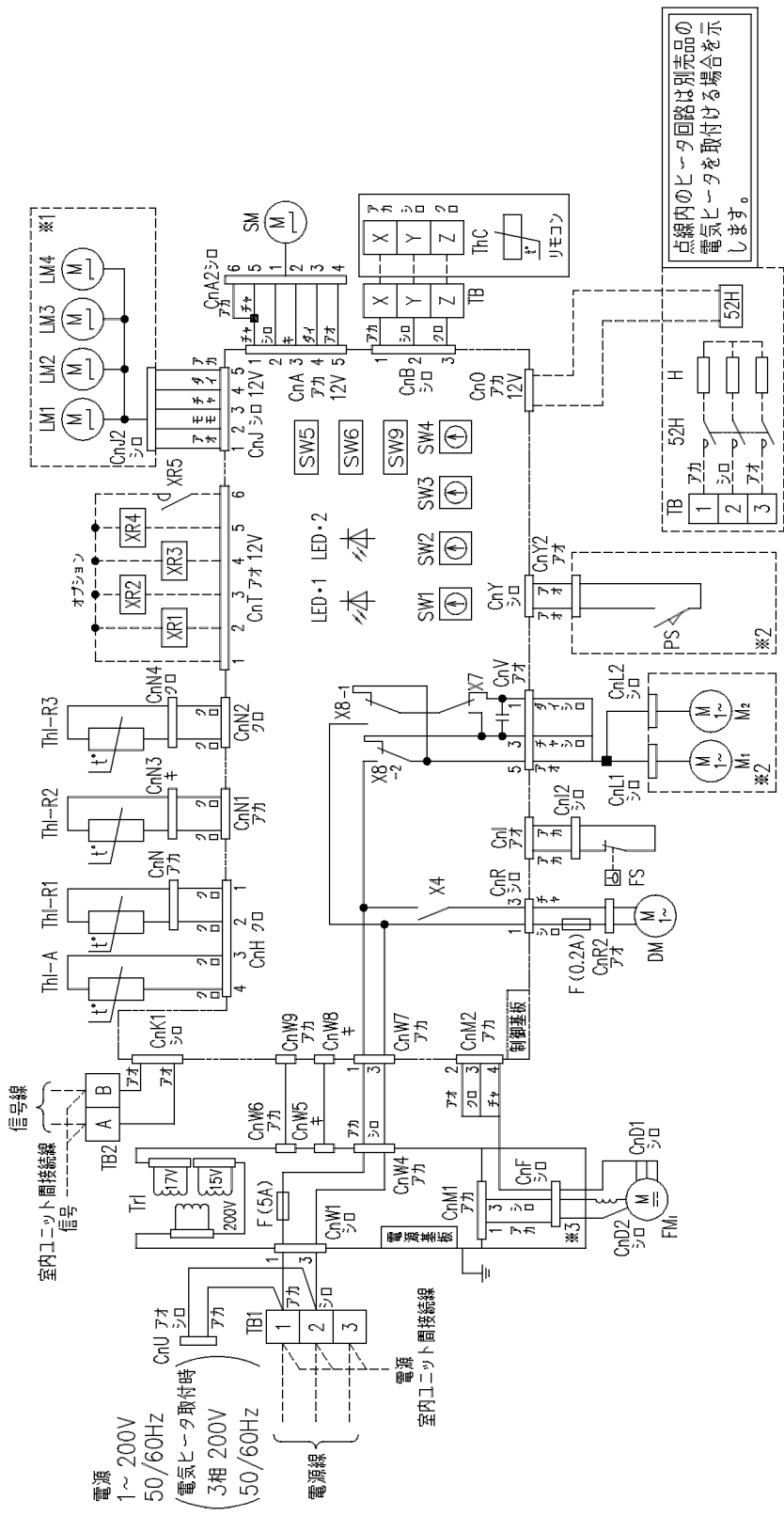


FM1	ファンモータ
DM	ドレンモータ
FS	フロートスイッチ
LM1~4	ループモータ
PS	パネルスイッチ
Tr1	トランス
M1,2	グリル自動昇降用モータ
F	ヒューズ
Th1-A	吸込空気センサー
Th1-R1	熱交センサー（赤・リベンド）
Th1-R2	熱交センサー（黒・キャピラリー）
Th1-R3	熱交センサー（黒・ガスヘッダ）
ThC	リモコン付属サーモスタ
SM	スプリングモータ（電圧検出用）
SW1	ユニットNo.10の位
SW2	ユニットNo.10の位
SW3	室No.10の位
SW4	室No.10の位
SW5-1	ドレンポンプ試運転
SW5-2	加温器ファン制御
SW6	微増容量切換
SW9-4	高天井（ファン回転アップ）
J1	フィルタサイン
J2	運転許可・禁止
J8	加温器ドレン運転切換
LED・1	表示灯（赤・点検表示）
LED・2	表示灯（緑・マヨコン正常表示）
CnA~Z	コネクタ（口印）
H	補助ヒータ
52H	H用電磁接触器
XR1	運転出力（DC12V出力）
XR2	暖房出力（DC12V出力）
XR3	サーモON出力（DC12V出力）
XR4	点検出力（DC12V出力）
XR5	遠方操作（無電圧接点）
X4	DM用リレー
X7	正逆転用リレー
X8-1,2	M1,M2用リレー
TB1,2	端子台（口印）
■印	閉路接線子



点検内のヒータ回路は別売品の電気ヒータを取り付ける場合を示します。

- 記事1. ----- は現地配線を示します。
2. TB2の [A] [B] は信号線用端子台（5V）です。
3. 室内外接続線（信号線）及び室内ユニット間接続線（信号線）は0.75~2mm²×2芯（ [A] , [B] ）を使用してください。
4. 信号線は電源線と分離してください。
5. リモコン配線は0.3mm²×3芯とし、他の動力線と並行配列しないでください。
6. オートスイング無しのパネルを使用する場合は※1箇所の配線はありません。
7. 点検内（※2印）の回路は自動昇降無しの場合配線されていません。
8. 点検内（※3印）のファンモータ用の接続コネクタは必ず元電源を切ってから抜いてください。
9. 吸込グリル自動昇降長さの設定（本体コントロール基板上）
- ファンモータの故障の原因となります。

SW9-1	OFF	OFF	ON	ON
SW9-2	OFF	ON	OFF	ON
昇降長 (mm)	1.3	1.6	2.0	4.0
パネル	2m対応			

やむを得ない場合シールド線を使用してください。又、延長距離が100mを超える場合の仕様については、
〈客先納入仕様書〉中の“リモコン”の項目をご覧ください。

適用機種
GTV
型式
T-PSL-35W
T-PSCL-35W
名称
室内機配線図（WIRING）
発行
笠原
図番
060719 PJA003Z236
訂/符
1/1
業別
1